

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【公表番号】特表2003-500363(P2003-500363A)  
 【公表日】平成15年1月7日(2003.1.7)  
 【出願番号】特願2000-619451(P2000-619451)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 K 38/00 (2006.01)**  
**A 6 1 P 27/16 (2006.01)**  
**A 6 1 P 31/04 (2006.01)**  
 C 0 7 K 14/47 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02  
 A 6 1 P 27/16  
 A 6 1 P 31/04  
 C 0 7 K 14/47 Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月22日(2007.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 滲出を伴う中耳炎に罹患したヒトを処置するための薬学的組成物であって、治療的有効量の殺菌性/透過性増大タンパク質(BPI)タンパク質産物を含む、薬学的組成物。

【請求項2】 BPIタンパク質産物がrBPI<sub>21</sub>である、請求項1に記載の薬学的組成物。

【請求項3】 前記BPIタンパク質産物が、およそ、約20~25kdの間の分子量を有するBPIのN末端フラグメントである、請求項1に記載の薬学的組成物。

【請求項4】 前記BPIタンパク質産物がrBPI(10~193)ala<sup>132</sup>である、請求項1に記載の薬学的組成物。

【請求項5】 前記BPIタンパク質産物が組換えBPIホロタンパク質(rBPI)である、請求項1に記載の薬学的組成物。

【請求項6】 前記ヒトが中耳に置かれた中耳腔換気用チューブを有する、請求項1に記載の薬学的組成物。